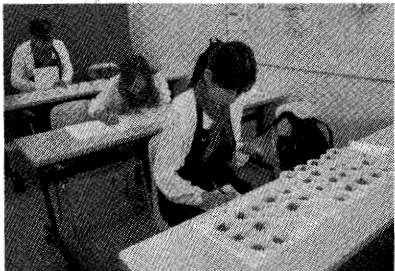


全国ミニトマト選手権

野菜ソムリエ40人が評価 最優秀に「トマデリッシュ」



日本野菜ソムリエ協会（福井栄治理事長）では、「第1回全国ミニトマト選手権」を開催した。全国から出品された70種のミニトマトを40人の野菜ソムリエが試し、最高金賞には橋本農園（岡山県赤磐市）の「トマデリッシュ」が輝いた。

最高金賞の「トマデリッシュ」は、新鮮でさわやかな歯応えで、果汁の甘さと酸味に加え、深いうま味を感じられるもの。そのほか金賞には大栄ファーム（宮城県山元町）の「山のふ元のおまトマト（フルティカ）」、広島アグリネットファーム（広島県三原市）の「スイートルビー」が入賞。また銀賞には3種、銅賞には6種が入賞した。

出品基準は「直径15^ミ以上35^ミ未満で、重さ30^g以下」と幅広くし、品種は不問。評価は10段階だが、公平・中立な評価を行うため、品種や生産者情報は公表せずに試食。さらに試食を開始する順序もばらけるように指定し、最後の出品物への評価

なお同協会では5月11日に「第1回全国トマト選手権（ミディウム・ラッシュ）」を行う。詳細は <https://www.vege-fru.com/>